



次はあなたがファシリテーター すぐに使える“平和ワークショップの素”お見せします！

ワークショップ大会

地球のあちこちで暴力が蔓延しています。一方、平和をつくり出そうという人たちがこの地球にはいます。平和な世界で生きたいと願う一人ひとりの思いが、多くの出会いの中でふくらみ、無関心な人たちの心を動かして心をつなぎます。ムーブメントという波が地球をうねらせ、暴力の連鎖をたちきる。こんな夢を実現したいと、全国のYWCAが経験と知恵を出し合って、ワークショップ大会を企画しました。

カラダとココロとアタマをつかって平和をつくり出す「ワークショップ大会」は、参加者のみなさんに楽しんでもらうと同時に、持ち帰って実践できる「ワークショップの素」のお土産付です。

YWCAのワークショップは、自分と地域と世界をむすぶ、女性による、女性と子どもに視点をあいたワークショップです。どうぞ、ご参加ください。

開催日時: 2008年2月2日(土) 13:00(12:30~受付) ~ 3日(日) 15:00

会場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木) 裏面地図参照

対象者 : 学生、NGO スタッフ・ボランティア、学校教員など。性別を問いません。

定員 : 各ワークショップ20名~30名

参加費用: 全日 7,000円 1日だけの参加 4,000円 宿泊費・食費別
宿泊費1泊 1,250円 食事はカフェテリアを利用し、各自支払いとなります。

保育: 有り 2日間5,000円 1日のみ3,000円
時間はワークショップ開催時間中。食事時間などは含まれません。

申込みしめきり : 申込用紙にご記入の上、1月18日(金)までに日本YWCAへFAX、Eメール、郵送でお送りください。追って日本YWCAから参加資料と郵便振り替え用紙をお送りしますので、参加費用の振込みをお願いいたします。

YWCAって?

YWCA(ワイ・ダブリュー・シー・エー / Young Women's Christian Association)は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。


主催: 日本YWCAビジョン 2015 委員会

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-8


TEL 03-3264-0661 FAX 03-3264-0663 office-japan@ywca.or.jp (担当: 萩尾・西原)

ワークショップ内容

全体ワークショップ 2月2日(土) 13:00 ~ 15:00


<p>きむかゆり 金香百合の エンパワーするワークショップ</p> 	<p>ワークショップ大会のスタートは、すご腕ファシリテーター、キムリンこと金香百合さんによる全参加者対象の全体ワークショップです。大阪YWCAスタッフ出身の金さんは、現在HEAL(ホリスティック教育実践研究所)の代表として、「セルフエスティーム(自尊感情)」を主たるテーマに、その低下に起因する家庭内暴力や、歪んだ他文化理解、そしてジェンダーなど、さまざまな問題に取り組んでいます。人間が生きていくためには「からだの栄養」と「こころの栄養」の二つが大切という金さん。エンパワーするワークショップで、「こころの栄養」をいっぱいにしてみませんか?!</p>
---	--

セッション1 2月2日(土) 15:10 ~ 17:10

番号	ワークショップ名	内容	ファシリテーター
1	お母さんたちの理科実験教室 (定員 30名) 	松山YWCAのキララ理科実験教室は、親子で学ぶ理科実験教室です。テレビでよく見るでんじろう先生みたいな専門家でなくても、簡単な準備と学習で、子どもたちへ理科の楽しさを提供できる内容です。みなさんの地域でも、楽しい実験と工作ワークショップをやって、子どもたちと一緒にワクワクしてみませんか。	松山YWCA キララ 藤井初子
2	リーダーシップとは? (定員 25名)	このワークショップは2つのセッションを通して行います。セッション1では、そもそも「リーダーシップ」とは何か、リーダーシップの基本的な定義の説明を元に、皆さんがこれまでに出会った優れたリーダーたちや、映画の登場人物や過去の偉大なリーダー達が発揮したリーダーシップスキルと一緒に分析して、皆さん自身がどんなリーダーになりたいかを考えます。(このワークショップ参加者は、セッション2の「あなたのリーダーシップスタイルを見つけよう」に引続き参加されることをおすすめします。)	神戸YWCA 万年 禮
3	朗読ワークショップ あなたが主役! 朗読劇のはじまりです (定員 25名)	木下順二作「夕鶴」の“与ひょう”と“つう”のセリフを声に出して読んでみませんか。主役になりきって朗読してみると、不思議なことになっているのを見えてきます。“与ひょう”と“つう”のさまざまな思いや価値の違いを発見し、違いを認め合ったり、乗り越えたりする方法について探してみます。さあ、あなたが主役の朗読劇のはじまり... はじまり...	日本YWCAビジョン 2015 委員会 横山由美子 荒木紀子


セッション2 2月2日(土) 18:30 ~ 21:00

4	あなたの リーダーシップスタイルを 見つけよう (定員 25名)	セッション1「リーダーシップとは？」のワークショップで理解した内容を基に、皆さんご自身のリーダーシップスタイルを発見します。簡単なケースディスカッションや、事前アンケートを基に自分自身のスタイルを理解し、効果的にリーダーシップを発揮できるようになるきっかけ作りを行います。(セッション1「リーダーシップとは？」から引続き参加されることをおすすめします。)	神戸YWCA 万年 禮
---	---	---	----------------

5	<p>みんなで大きな絵を描こう！ 地球はひとつ お陽さまもひとつ (定員 20 名)</p> 	<p>私たちが願うのは、一人ひとりの個性を尊重しつつ共有する世界があること。これが平和な社会だと考えています。このワークショップは、参加者たちの思いを思いっきり大きな紙にアートしてみます。自分 好きな椅子 好きな場所 周りの風景 空 太陽とファシリテーターの導きの中で描き進めていくうちに、不思議！何かが見えてきます。親子でも、子どもや大人だけでも参加できるワークショップです。</p>	<p>東京YWCA Tokyo P'Women 藤谷佐斗子 中村三和子</p>
6	<p>日韓コースが伝えたい！ 移住女性ってどんな人？ (定員 30 名)</p>	<p>07 年 11 月 1～4 日に行われた日韓ユースカンファレンスで、日韓の YWCA のコースが移住女性に関する問題を伝えるためのワークショップをつくりました。日本と韓国の移住女性たちが抱える問題、また彼女たちをとりまく社会の問題には多くの共通点があります。移住女性ってどんな人？どんな問題を抱えているの？私たちとどんな関わりがあるの？日韓ユースカンファレンスに参加した日本のコースがファシリテーターとなって、みんなで考える場を提供します。</p>	<p>日本YWCA日韓ユースカンファレンス 新倉春美</p>

セッション3

2月3日(日)9:00～11:30

7	<p>非「核」を伝えるワークショップ ことばを越えて共有するために (定員 30 名)</p>	<p>「核」には、兵器としての利用だけでなく、「平和的利用」とされる「核」もあります。そして利用に関しても賛否両論。問題の捉え方もさまざまです。では「核」とはいったい何なの？何が危険なの？このワークショップでは、日本YWCAが世界YWCA総会で行った「非核のワークショップ」(英語で実施したもの)を実際に体験しながら、英語を母語としない私たちが「核」について考えるワークを実施することを想定して、世界の「核」の現実やワークの手法、伝える言葉について考えます。なお、ワークは日本語で進めますが、「伝える言葉」は英語を使用します。</p>	<p>日本YWCAビジョン 2015 委員会 三木康代 藤原玲子</p>
8	<p>いのちを感じる生(性)のワーク (定員 25 名)</p> 	<p>初めは心を柔らかくするために、いのちに触れて、いのちが生まれることについてみつめます(赤ちゃんに会えるよ)。心がほぐれたところで、生(性)について互いに安心した空間の中で考えてみましょう。パートナーのこと、自分自身こと、いつか出会う運命の人について…。パートナーと心が活き活き(いきいき)と交わる関係の中で知っておきたいこと、それは AIDS/HIV、STD(性感染症)について、一緒に考えませんか？いのち交わる関係で大切なこと。</p>	<p>熊本YWCA PDYYY(Partnership Development of the Youth by the Youth for the Youth) 藤田藍津子 坂本美佳</p>
9	<p>APT(アプト)発 見て 聞いて 楽しむ時間 (定員 25 名)</p>	<p>「外国人のための電話相談」を行っているAPT(Asian People Together)の多文化共生プログラムが出張授業のために作った教材2点「紙芝居」と「クイズ」を紹介します。生徒になったつもりで楽しんでください。その後、この教材を学校に提案していく中で、見えてきた教材の問題点、またそれをどのように改善していったかを説明しながら進めます。子どもたちを対象とした教材作りとプレゼンテーションの方法についてご一緒に考えてみましょう。</p>	<p>京都YWCA APT (Asian People Together) 安藤いづみ 伊藤未来子 岡 祐里子</p>

セッション4

2月3日(日) 13:00 ~ 15:00

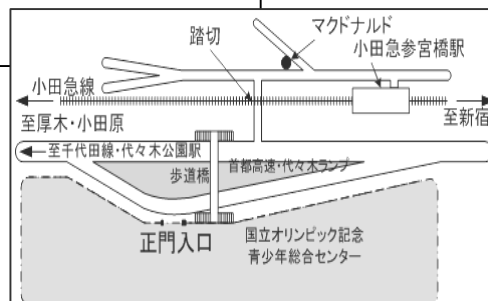
<p>10</p>	<p>ファンディング - 資金調達 成功へのチャレンジ (定員 20名)</p>	<p>活発な活動展開のための素 資金！ ファンディング・募金活動を成功させる鍵を開けることに順番にトライしていきましょう。世界YWCAの「ファンディング成功への鍵」を参考に、ドナーへのアピールのチャンスはどう生かすかもこころみます。世界中の人々が平和に生きられることをめざす、NGOやNPOの活動が活発になるために日本に寄付文化の種をまきましょう。</p>	<p>日本YWCAファンディング委員会 池上三喜子</p>
<p>11</p>	<p>「人間彫刻」ワークショップ (定員 20名)</p> 	<p>身体を使いテーマを表現する参加・交流型ワークショップ。テーマに沿った「彫刻」を作り上げる過程で、テーマに関する参加者の理解が深まります。さらに「展覧会」の場で作品(彫刻)を発表し、それについて鑑賞者が感じたこと・理解したことなどの意見を出し合うことで、記憶に残り、定着するという利点があります。</p>	<p>日本YWCAビジョン 2015 委員会 勝 美恵 竹内友紀</p>
<p>12</p>	<p>“ピース9根”使って シナリオを作ろう (定員 20名)</p>	<p>YWCAが販売している9条カードのキャラクターのひとつ、9の芽を出している「ピース9根(球根)」を主人公にして、誰にでもわかる優しい9条のシナリオを作れますか。いろんな時に使ってもらえるような作品ができれば嬉しいな。どんなキャラクターを登場させ、どんな展開をするのでしょうか。あなたのアイデアで作品ができあがります。想像力をいっぱい引き出して、シナリオを作りましょう。</p>	<p>日本YWCAビジョン 2015 委員会 俣野尚子</p>
<p>13</p>	<p>「違い」を尊重し、 活かすコミュニケーションとは？ (定員 20名)</p>	<p>人はみんなそれぞれ個性をもっています。異なる意見をもっている人に、「この人とは合わないなあ」とか「宇宙人のようだ」と感じたことはありませんか？このワークショップでは、コミュニケーションのメカニズムを理解し、異なる意見を尊重し、自分の意見を合わせてよりよい考えを生み出すコツを見つけます。</p>	<p>神戸YWCA 万年 禮</p>

スケジュール

<p>2月2日(土) 12:30 ~ 受付 13:00 開会 全体ワークショップ 15:10 ワークショップ セッション1</p> <p>17:10 夕食 18:30 ワークショップ セッション2</p> <p>21:00 交流会 せっかく出会ったので、ワンドリンクで交流！ 22:00</p>	<p>2月3日(日) 7:30 ~ 8:00 メディテーションのひととき 8:00 朝食 9:00 ワークショップ セッション3</p> <p>11:30 昼食 13:00 ワークショップ セッション4</p> <p>15:00 閉会</p>
--	--

宿泊先 国立オリンピック記念青少年センター 宿泊棟
東京都渋谷区代々木神園町3番1号 TEL 03 - 3467 - 7201
【交通】小田急線「参宮橋」駅下車 徒歩5分

* A棟シングルでの宿泊となります。トイレ・浴室は共同です。
タオル、石鹸類はご持参ください。



ワークショップ大会 参加申込み書



(ふりがな)
お名前

住所 〒

TEL ()

FAX()

Eメール

参加希望ワークショップ (希望するワークショップの番号をカッコ内にお書きください)

セッション1	第1希望()	第2希望()
セッション2	第1希望()	第2希望()
セッション3	第1希望()	第2希望()
セッション4	第1希望()	第2希望()

宿泊 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
で囲んでください 要 不要

託児 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
で囲んでください 要 不要

託児希望の方は、お子さんの年齢：

該当するものを ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
年齢 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

所属 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
学生 教員 団体職員 その他

参加の動機・希望など(ご自由にお書きください)

.....
.....
.....
.....
.....